

2025年1月20日

各位

平和不動産株式会社

**飲んで応援、食べて応援！
能登半島地震で被災した酒蔵を応援するイベント
「飲んで応援！能登の地酒市」KABUTO ONEにて開催！
能登半島の地酒と肴が勢揃い**

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、日本橋兜町・茅場町の街づくりを推進するうえで必要となる、地域活性化に資するイベントの企画・運営や地域とのリレーションの構築等の役割を担うことを目指す法人として、2019年7月に「一般社団法人日本橋兜らいぶ推進協議会」を設立し、コミュニティサイト「兜 LIVE!」（URL：<https://kabuto-live.com/>）の運営を中心とした活動を継続的に行っております。

今般、下記のとおり、同法人が後援する「飲んで応援！能登の地酒市」（主催：石川県酒造組合連合会、富山県酒造組合および「能登の地酒市」実行委員会）が兜町のランドマーク「KABUTO ONE」で開催されます。

本イベントは「KABUTO ONE」の1階アトリウムにて開催され、能登半島の酒蔵*9蔵の地酒の小売販売、有料試飲および酒蔵グッズの販売等を行います。また、能登の食品メーカーも出展し、能登産の食品を販売します。

入場は無料。有料試飲は10枚3,300円（税込）（予定）のチケット制で、チケット1~2枚で地酒1種類の試飲ができます。また、会場では、能登の地酒の魅力や、能登の酒蔵の復興の取組みについての発信も行います。地元での流通の割合が多い能登の地酒を、東京で多くの方に認知していただき、新たなファンや販路が形成されるきっかけにできればと考えています。

なお、本イベントの地酒販売の利益は石川県酒造組合連合会、富山県酒造組合にて、被災した酒蔵の復興支援に活用されます。

能登半島地震から1年が経過し、東京では能登への関心が薄れつつあります。一方で、能登の酒蔵の多くは再建に年単位の時間を要するため、復興への道のりは始まったばかりです。能登の地酒を未来に残すため、県内外の多くの人達が協力し合って、なんとか醸造を再開しています。この現状を多くの方に知っていただき、本イベントを通して一人でも多くの方に能登、そして能登の地酒に関心を持っていただきたいです。

※本イベントにおける【能登半島の酒蔵】とは、石川県珠洲市・輪島市・能登町および富山県氷見市の酒蔵のことを指します。



「飲んで応援！能登の地酒市」開催概要

日 時：2025年2月7日（金）15:00～19:30、2月8日（土）11:00～17:00
場 所：KABUTO ONE（東京都中央区日本橋兜町7-1）1F アトリウム ※入場無料
主 催：石川県酒造組合連合会、富山県酒造組合、「能登の地酒市」実行委員会
後 援：一般社団法人 日本橋兜らいぶ推進協議会
会場協力：平和不動産株式会社、山種不動産株式会社、ちばぎん証券株式会社
SNS アカウント
X：@Iskw_Tym_Jizake
Instagram: @iskw_tym_jizake

開催にあたってのメッセージ

1年前の能登半島地震で、石川県珠洲市・輪島市・能登町にある11の酒蔵は全半壊し、富山県氷見市の酒蔵は液状化による大きな被害を受けました。多くのお酒の在庫が失われ、昨年の酒造りの時期には、造りのできない酒蔵が多数ありました。それから1年、蔵の再建をしながら醸造を再開した酒蔵のお酒や、県内外の酒蔵の仲間たちのサポートで共同醸造や委託醸造をしている酒蔵のお酒ができあがってきています。復興の道のりは始まったばかりですが、未来に向けて1歩ずつ前に進んでいます。この1年、多くの人たちが想いを繋いで醸した能登の地酒を、ぜひ味わいにいらしてください。

出品予定の酒蔵

● 石川県

能登町：数馬酒造株式会社（竹葉）、株式会社鶴野酒造店（谷泉）、松波酒造株式会社（大江山）

珠洲市：櫻田酒造株式会社（大慶・初桜）、宗玄酒造株式会社（宗玄）

輪島市：株式会社清水酒造店（能登誉）、合名会社中島酒造店（能登末廣）、日吉酒造店（金瓢白駒）

● 富山県

氷見市：株式会社高澤酒造場（有磯 曙）

※五十音順

※カッコ内は代表銘柄

※出品蔵は予告なく変更される可能性がございます。

開催実績

昨年3月にも、同様の座組にて能登の酒蔵応援チャリティイベント「石川・富山の地酒市」を開催。当時は、能登の酒蔵の大部分で酒造り再開の目処が立たず、お酒の在庫も失われた状況にあったため、両県の地酒を飲んで石川・富山の地酒全体を盛り上げよう、というコンセプトでイベントを実施しました。

おかげさまで多くの方に応援いただき、2日間で約1,000人の方がご来場、合計で720mlボトル約970本およびワンカップ約570本の地酒を提供・販売しました。

「能登の地酒市」実行委員会について

都内の地酒卸3社（㈱岡永、㈱加島屋、㈱小泉商店）の有志にて構成される委員会です。

本イベントに関するお問合せ先

「能登の地酒市」実行委員会

担当：小泉

TEL：03-3872-1181

日本橋兜町・茅場町 街づくりビジョン 2040

NIHONBASHI KABUTOCHO & KAYABACHO VISION 2040

**投資を、そして感性を一步先へ。
この街から、新しい風を。**

浅沢栄一らがひらいた株式マーケットの街は、
日本経済の中心で歴史を紡いできた。
この街がまとう「コトはじめ」の文化を未来につないでいくために、
これからの日本橋兜町・茅場町は、投資と成長をライフスタイルに変えていく。
金融をアップデートし、国内随一のインベストメント・シティへ。
そして、さらにひろがりのある街へ。
もっと投資をカジュアルに、もっと街をカラフルに。
多彩な個性が行き交い、クリエイティビティが高まる。
化学反応が起こり、大小さまざまなイノベーションが生まれる。
ビジネスだって、遊びだって楽しめる場を、みんなでつくろう。
人々の感性を刺激する、世界のどこにもない場づくりを、この街から。

● 日本橋兜町・茅場町 情報発信サイト

Kontext : <https://kontext.jp/>兜 LIVE! : <https://kabuto-live.com/>FinGATE : <https://www.fingate.tokyo/>

| 会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡等の証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会社名：平和不動産株式会社

設立日：1947年7月

代表者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会社HP：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産株式会社

総務部 広報・ブランディング推進室 TEL：03-3666-0182

地域共創部 TEL：03-3666-0323